

令和8年度 PTSD対策専門研修

B. 専門コース 募集要項

令和8年度厚生労働省「こころの健康づくり対策事業」公募によるPTSD（心的外傷後ストレス障害）対策専門研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにより、本研修を開催いたします。

本研修は、災害・事故・犯罪、児童虐待などのトラウマの体験をされた方々で、何らかの精神症状や社会心理的困難を持っている方々に対して、適切な専門的医療・社会心理対応ができる人材を確保し、地域におけるトラウマ支援のネットワークを形成するために実施いたします。

そのために、認知行動療法（持続エクスポージャー療法）による実際の治療事例を呈示し、患者の回復の可能性と経路を学習し、そうした回復に向けての治療と支援のあり方についての事例検討を行います。また、犯罪被害者支援を中心としたケースワーク、診断評価、最新の生物学的基盤、薬物療法などについても研修を行います。

この機会を積極的に活用され、日々の臨床にお役に立てて頂ければ幸いです。多くの方にご受講いただきやすいようオンライン研修と、グループワークを取り入れるため対面研修を行います。グループワークの有無以外の内容は同じです。ご都合に合わせてご選択ください。

担当者 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
行動医学研究部 部長 堀 弘明

1. 目的

精神保健福祉センター、病院、保健所等において、PTSD に関する専門家が必要とされていることを踏まえ、精神保健医療従事者等に対し、最先端の専門的知識あるいは技術の習得をさせ、有効かつ安全に治療を行うことができる人材を養成する。受講者名簿を自治体に送付し、今後の災害、犯罪等におけるトラウマ支援のネットワークを形成する。

2. 対象者

症例呈示のため、職業上守秘義務を持っている精神保健医療従事者（医師、看護師、保健師、精神保健福祉士、社会福祉士、作業療法士、公認心理師、臨床心理士）。過去に PTSD 研修 A.通常コース を受けていること。

3. 研修日時・場所・講師（グループワークの有無以外の内容は同じです）・受講申込、推薦状及び同意書の受付期間

【B. 専門コース1】

日時：令和8年12月3日（木）～4日（金）9時30分～17時00分

場所：オンラインでの開催（Zoom を使用いたします）

講師：（講義順、敬称略）

大江美佐里（久留米大学）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

大岡 由佳（武庫川女子大学）

丹羽まどか（国立精神・神経医療研究センター）

伊藤 正哉（国立精神・神経医療研究センター）

塩入 俊樹（のぞみの丘ホスピタル）

中島 聡美（武蔵野大学）

堀 弘明（国立精神・神経医療研究センター）

受講申込期間：令和8年9月7日（月）～令和8年11月1日（日）

推薦状・同意書：受講申込後～令和8年11月8日（日）必着で郵送ください。

受講決定通知：令和8年11月11日（水）頃（応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります）

【B. 専門コース2】

日時：令和9年1月28日（木）～29日（金）9時30分～17時00分

場所：国立精神・神経医療研究センター 研究所3号館 セミナールーム

講師：（講義順、敬称略）

大江美佐里（久留米大学）

中島 聡美（武蔵野大学）

金 吉晴（国立精神・神経医療研究センター）

丹羽まどか（国立精神・神経医療研究センター）

塩入 俊樹（のぞみの丘ホスピタル）

伊藤 正哉（国立精神・神経医療研究センター）

大岡 由佳（武庫川女子大学）

堀 弘明（国立精神・神経医療研究センター）

受講申込期間：令和8年9月7日（月）～令和8年12月6日（日）

推薦状・同意書：受講申込後～令和8年12月13日（日）必着で郵送ください。

受講決定通知：令和8年12月16日（水）頃（応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります）

4. 時間割 別紙参照

5. 定員 B. 専門コース1 (オンライン) 150 名、B. 専門コース2 (対面) 60 名

6. 受講料 なし

7. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターHP より精神保健研究所「研修・セミナー情報」(<https://www.ncnp.go.jp/mental-health/seminar.php>) へとお進みいただき、該当研修の「申込」欄をクリックしてください。右の2次元バーコードからも、「研修・セミナー情報」ページへアクセスできます。



- ※ 職場の上司による署名または記名職印(ない場合は個人印でも可)を押した推薦状(別紙様式1)を、受講申込後から各コースの推薦状・同意書受付期間に必着でご郵送ください。Web登録の前にご推薦者の氏名、所属をご確認ください。推薦状をご送付いただけない場合、ご参加の登録は無効になります。お申し込み者ご自身が施設長・部門長の場合には、推薦状の送付は不要です。
- ※ 研修終了後に受講者氏名、勤務先名、勤務先住所・電話番号を明記した受講者名簿を作成し、国・都道府県・政令指定都市・中核市に提出いたしますので、個人情報利用についてご了承願います。同意書(別紙様式2)に署名または記名押印の上、各コースの推薦状・同意書受付期間に必着でご郵送ください。
- ※ 推薦状・同意書は、Web 研修受付システムお申し込み後に届く申込完了メールに添付されています。
- ※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。また添付ファイルを受け取ることのできるアドレスをご入力ください。メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いのないようご注意ください。
- ※ 応募フォームに入力後1日経っても申込完了メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

8. 修了証書の授与

オンライン：所定の研修課程を履修し、各講義終了後の小テストにご回答いただいた方に修了証書を授与します。
(修了証書はご登録いただいた住所へご郵送いたします)

対面：所定の研修課程を履修した方に修了証書を授与します。(研修終了後に授与します)

- ※ 理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

9. 研修効果のフォローアップ

研修直後、及び一定期間をおいて、研修効果についてのアンケートを行いますので、参加者はこちらにご回答頂きます。集計結果は研修に関する報告の一環として公表することがあります。

10. その他

- (1) 選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできません。
- (2) 当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。
ご協力いただけない場合は受講を許可しないことがあります。
- (3) 研修内容の録画・録音は一切できません。

※ オンライン研修について

- ・別紙「オンライン研修について」をご確認の上、研修にご参加ください。

※ 対面研修について

- ・当日高熱や激しい咳、嘔吐などの症状が見られた方には、受講をご遠慮いただくことがあります。
- ・宿泊施設の紹介はいたしませんので、各自でご準備ください。
- ・研修会場へは公共交通機関をご利用ください。

11. 問い合わせ先、推薦状・同意書送付先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 行動医学研究部 PTSD 研修担当

住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1

E-mail: ptsd_seminar@ncnp.go.jp

- ※ お問い合わせはメールをお願いいたします。件名は、「B.専門コース問い合わせ」としてください。

令和8年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策専門研修

B. 専門コース1

令和8年12月3日～4日

於：オンライン

<時間割> (敬称略)

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
一日目 12月3日 (木)	9:00	<受付開始>	
	9:30	<開講式>	
	1 限目 (85 分) (9:40～11:05)	大江 美佐里 〔久留米大学〕	PTSD の診断と評価
	2 限目 (85 分) (11:20～12:45)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の心理療法各論 1
	12:50～13:50	<昼休憩>	
	3 限目 (85 分) (13:50～15:15)	大岡 由佳 〔武庫川女子大学〕	PTSD のソーシャルワーク
	4 限目 (85 分) (15:30～16:55)	丹羽 まどか / 金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	複雑性 PTSD
	17:00	<第一日目終了>	
二日目 12月4日 (金)	9:00	<受付開始>	
	1 限目 (85 分) (9:40～11:05)	伊藤 正哉 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の心理療法各論 2
	2 限目 (85 分) (11:20～12:45)	塩入 俊樹 〔のぞみの丘ホスピタル〕	トラウマ後の急性期対応と長期対応 ～新潟県中越地震と東日本大震災のこころのケア活動の経験から～
	12:50～13:50	<昼休憩>	
	3 限目 (85 分) (13:50～15:15)	中島 聡美 〔武蔵野大学〕	遷延性悲嘆症の心理療法
	4 限目 (85 分) (15:30～16:55)	堀 弘明 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の神経科学と薬物療法
	17:00	<閉講式>	

※各講義終了後5分間の小テストを実施いたします。

令和8年度 こころの健康づくり対策事業

PTSD 対策専門研修

B. 専門コース2

令和9年1月28日～29日

於：国立精神・神経医療研究センター 研究所3号館 セミナールーム

<時間割> (敬称略)

日 付	時 間	講 師	テ ー マ
一日目 1月28日 (木)	9:00	<受付開始>	
	9:30	<開講式>	
	1 限目 (85 分) (9:40～11:05)	大江 美佐里 〔久留米大学〕	PTSD の診断と評価
	2 限目 (85 分) (11:20～12:45)	中島 聡美 〔武蔵野大学〕	遷延性悲嘆症の心理療法
	12:45～13:45	<昼休憩>	
	3 限目 (85 分) (13:45～15:10)	金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の心理療法各論 1
	4 限目 (85 分) (15:25～16:50)	丹羽 まどか / 金 吉晴 〔国立精神・神経医療研究センター〕	複雑性 PTSD
	16:50	<第一日目終了>	
二日目 1月29日 (金)	9:00	<受付開始>	
	1 限目 (85 分) (9:40～11:05)	塩入 俊樹 〔のぞみの丘ホスピタル〕	トラウマ後の急性期対応と長期対応 ～新潟県中越地震と東日本大震災のこころのケア活動の経験から～
	2 限目 (85 分) (11:20～12:45)	伊藤 正哉 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の心理療法各論 2
	12:45～13:45	<昼休憩>	
	3 限目 (85 分) (13:45～15:10)	大岡 由佳 〔武庫川女子大学〕	PTSD のソーシャルワーク
	4 限目 (85 分) (15:25～16:50)	堀 弘明 〔国立精神・神経医療研究センター〕	PTSD の神経科学と薬物療法
	16:50	<閉講式>	